



発行：グリーンコープ生活協同組合理事会  
出雲市斐川町荘原 2230-1  
TEL：0853-73-8010  
FAX：0853-73-8013

組合員活動予定 ...ただいま計画中!

# OUR GREEN

グリーンコープはカーボンニュートラルに向けた一連の取り組みを「OUR GREEN」と名づけ、2027年までに、事業で排出する温室効果ガスを0とすることをめざします。組合員のみなさんと、無理なくできるカーボンニュートラルに取り組みます。

## 『おたより』ありがとうございます♡



グリーンコープの商品(野菜)は安心して皮までいただけます。肉も魚もくさみがなく、素材の味を楽しめ、子どもの舌が敏感にうま味を感じられる食育になっています。

子どものころに身に付いた味の記憶は大きくなってからの食生活にも影響しますよね。  
たくさん子どもたちに、安心安全でおいしいものを食べてすすく育ってもらいたいです(^ ^)

小学校は上ばきを使っています。固形せっけんでガシガシ洗うと汚れもよく取れて、きれいになります。上2人は中学生になり、洗うことがなくなりました。あと1人(今5年生)、孫の為に洗っているバババカです。

くつの汚れは固形せっけん! 本当によく落ちますよね。洗ったあとはすっきり♡  
おばあちゃんに大事にしてもらった思い出がお孫さんたちのこれからの人生にずっと寄りそってくれると思います。  
「バババカ」最高☆

いつも安心な商品を提供していただきありがとうございます。待ちかねた「カタポン」やっと手に入れました。使ってみるのが楽しみです。久しぶりに詰替をして改めて気づいたのですが、「キッチンのしゃぼん無香料350ml」の注ぎ口をもう少し細長くできないものでしょうか。容器の口に5~10mmでも入れれば安心なのですが。持ち方の工夫が袋に印刷してありますが、私は100均で「スリム計量カップ550ml」を買ってこれにスポリ入れて本体は手で持たず、注ぎ口を固定する方に集中しています。安心ですよ。

「カタポン」は使ってみられてどうでしたか?  
キッチンのしゃぼんの詰替用が注ぎづらいとの意見を受けて、一度改善されましたのですが、工夫して利用していただいで感謝です。みなさんもグリーンコープの商品の使い方、おすすめのアイデアがあったら教えてくださいね♪

いろいろな思いや情報を伝えあいませんか?みなさんからのおたよりをお待ちしています。

2024年3月11日 Mitsurando 123号

☆商品についてのお問合せはこちらに☆

てるてるコーナー (フリーダイヤル0120-14-0586 月~金9:30~16:30(祝日休))

開催しました

# 脱原発学習会

知って得とく委員会

## 「原発事故！あなたは避難できますか？」

2024年1月30日（火） 島根県民会館

1月30日に島根県民会館で、脱原発学習会がありました。14名が参加しました。島根原発1,2,3号機の運転を差し止める訴訟に関わり、さよなら島根原発ネットワーク事務局長を務める芦原康江さんを講師にお迎えしました。能登半島の大地震で、稼働してなくて幸いだったのですが志賀原発にも影響があったことを伝える報道はわずかでした。もし島根で同じ規模の地震が起こったら？島根原発から30km圏内の住民は全国第三位で約45.7万人、そのうち避難に支援の必要な人は5.8万人で全国最多です。能登の各地で道路が寸断されたり、家屋が倒壊した映像は記憶に新しいと思います。逃げようにも道や橋が寸断されて車が走れない、家の下敷きになっても救助が来ない、そんな中で一刻を争う原発事故が起きたらどうなるか。とても他人事には思えません。



今回、講演の後半はグループごとにワークショップをしました。平日午後に大地震が起きて、島根原発に事故が起きたら各自どう動くかのシミュレーションをしました。通行可能な道路は大渋滞、地区ごとに割り当てられた避難先は海岸近くの公園や高校で、とてもひとつの地区の住民が収容できる規模ではありません。地震の後に津波が来ることを想定すると、海沿いの避難先が安全だとは思えません。ワークショップ終了後に出た意見は、満場一致で「避難は無理！」でした。やっと避難できたとしても、通常の災害と違い、原発事故は収束まで長期に渡ります。学校や仕事も変わらないといけないし、農業や漁業をしていた人は、田畑や漁場を失います。通常の災害なら、被災した人は「大変でしたね」と慰められるところ、福島では原発事故から逃げてきた人達は差別されることもありました。巨大地震で崩壊した町も、時間とともに復興していけます。能登でもたくさんの方が倒壊した家屋の下で七くなられましたが、救出された方も少なくありません。ただそこに原発事故が絡むと、急いで避難しないといけないくなります。そんな中で、通常の災害のように住民が声掛け合っただけあうことも難しくなります。



原発さえなければ、被害も悲劇もうんと減らせます。逆に言えば、原発があると大地震も取り返しつかない未曾有の大災害になってしまいます。島根原発は8月に再稼働の話が出ています。まだまだできることがたくさんあると思いました。グリーンコープでんきへの切り替えもおすすめます。



でんきを選ぶ。未来を選ぶ。  
原発フリーの  
グリーンコープでんき

グリーンコープは30余年前のチェルノブイリ原発事故以来、一貫して脱原発をめざしてきました。東日本大震災による原発事故を機に、2013年からは、自分たちが使う電気を自然エネルギーで作り出していこうと、各地に発電所を建設し、2016年から電気の供給事業に取り組んでいます。毎日使う電気だからこそ、原発に頼らずに安心できるものを。電気の品質や安定性はこれまでと一切変わりません。子どもの未来を守るためにも、原発依存の電気から原発フリーのでんきにシフトしていくことが大切です。

グリーンコープでんきの  
詳しいことはこちら



でんきを選ぶことで自分の意思表示をしませんか!!